

令和6年度 学校評価

学校教育目標	
三大精神（質実剛健であれ・大道を闊歩せよ・弱音を吐くな）を実践し、自由と正義を尊び、利他の精神を持つ知力、体力、気力の充実した有為な青年を育成する。	
重点目標	
・教職員・保護者・地域が本校のあり方についての方向性をひとつにして、学校力（企画力・教育力・組織力）の向上をめざす。 ・生徒個々が「知力」・「活動」・「交流」をとおして人間力（魅力・社会力・生命力）を獲得する。 ① 深く思考し、柔軟に判断するための確かな知の育成 ② 自分の道を知り、歩んでいくために、他と関わる力の育成 ③ 世界を切り拓いていくために、あきらめずに挑戦する力の育成 ④ 面倒見の良い学校、支え合う学校、いじめや体罰のない安心安全な学校づくり	

領域	評価の内容			
	評価対象	評価項目 (重点課題)	重点目標との関連	評価の観点（活動目標）
学校運営	地域・家庭との連携	A1 タイムリーな情報発信	③	学校Webサイト等による情報提供
		A2 学校と家庭との情報交換	③	ICTの効果的利用による学校と家庭との双方向の情報交換
	学校環境・学校施設の向上	A3 学校環境の整備	①③	校内美化の推進（部室周辺などの外清掃の徹底）
	中期的な課題への取り組み	A4 将来ビジョンの構築と具体化	②③	現状と将来的な展望に対する職員間の共通認識の構築
教育活動	進路支援	B1 生徒のキャリアデザインを視野に入れた進路選択	①②③	進路情報の適切な運用と進路関係行事の円滑な運営 キャリア教育の充実
	学習支援	B2 授業の質の向上を計る 相談体制の充実	②③	授業評価の有効活用 ICT機器活用の推進 (授業公開・利用相談の企画)
	生活支援	B3 全ての生徒が安全で安心して充実した高校生活を送ることができる学校づくり	④	自転車利用マナーの向上 ヘルメット着用の推進
			④	情報モラル育成とネットトラブル防止のための取り組み
	生徒会支援	B4 自主性及び企画運営力の育成	①②	積極的な日常の生徒会活動の推進
			①②	縣陵祭での発想力と自主性の強化
	部活指導	B5 効果的な指導による生徒の育成	①②	生徒の自主的な活動のサポート
			①②	計画的な活動の実践（時間配分、活動オフの日の設定）